

知里真志保 あきほ アイヌ民俗學者、文學博士。明治四十一年二月二十
 四日北海道樺別村生れ、昭和二十六年八月九日歿（九九一六）。アイ
 ヌ酋長の家柄、知里幸恵の弟。第一高等學校を経て、昭和十二年東京
 帝國大學文學部言語學科卒。金田一京助の師事し、アイヌ民族出身者
 の視點からアイヌ文化全般の研究に従事。三十二年北海道大學教授。
 著書に、『アイヌ語法概説』（金田一京助共著、昭和十一年七月五日岩
 波書店）、『ウレクンヅウの翁—アイヌの昔話』（金田一京助共編、昭
 和二十二年四月）二十五日彰考書院「世界昔話新文庫」）、『ウアイヌ
 文學』（昭和二十年二月）二十日元々社「民族教養新書」）、『ユーカ
 ラ鑑賞』（小田邦雄共著、昭和二十一年二月十九日元々社）、『室蘭
 市のアイヌ語地名—地名の由来・伝説と地図』（山田秀三共著、昭和
 三十五年五月札幌印刷株式会社印刷）、『知里真志保著作集』全四巻
 別巻二巻（昭和四十八年—五十一年刊）等。藤本英夫著『知里真志保
 の生涯』（昭和五十七年七月）二十五日新潮社「新潮選書」）がある。

